

沖縄の地域資源の活用・沖縄生まれのおすすめ商品

琉球ガラスによるジュエリーブランド

# ジョイア・デ・レキオ

## 活用した地域資源

琉球ガラス、琉球松、琉球紅型、琉球漆器

## 事業概要

沖縄にて人気の高いお土産、琉球ガラスはほとんどが食器等の生活雑貨品であり、その他は芸術作品としての色合いが強い。

株式会社るりあんでは琉球ガラスの新しい市場の創造も視野にいれ、琉球ガラスをメインにしたトータルデザインの高いジュエリーブランドを構築し新しい顧客を狙う。



株式会社 るりあん  
統括 稲嶺佳乃さん

## 生産者インタビュー

まず、ブランド名を教えてください。

「ジョイア・デ・レキオ」ポルトガル語で琉球の宝石といった意味です。

ジュエリーに取りかかったきっかけを教えてください。

3年前、私がショップで琉球ガラスの販売をしていた頃、お客様よりアクセサリーの問い合わせが多くありました。当時は携帯のストラップで「マジユン」といったシリーズを販売していましたが、このシリーズはカジュアルなスタイルに合わせたデザインで、20代後半や30代の女性のお客様からもっとフォーマルやクラシックに合わせられるようなものはないかという声を聞きましてこれを期に、ステージアップをしたいと思いジュエリーブランド立ち上げに取り組むことにしました。

琉球ガラスのジュエリーとはどのようなものでしょうか？

琉球ガラスならではの独特の風合

いや色合い、手作り感を重視したこのブランドは、沖縄に拠点を置く著名なジュエリーデザイナーの統滋海樹（トーマス・カイジュ）氏の指導を受けることになっており、ネックレスやイヤリングを中心にフォーマルなシーンでも使える商品を狙っています。また他の沖縄の素材（琉球松、琉球紅型、琉球漆器）を組み合わせたデザインが沖縄を感じさせるジュエリーになるとおもいます。

商品化にあたって苦労した点がありますか？

今回商品化にあたり、ガラスの素材から見直し、職人さんとの綿密な打ち合わせをして作り上げてきました。もともと琉球ガラスは吹きガラスがメインの商品でしたので、ジュエリーなど小さいものを作るということには大変苦労しましたが、これにより職人さんの技術が向上し、琉球ガラス全体のクオリティアップに繋がると思っています。

今後の展開を教えてください。

ジョイア・デ・レキオのラインアップ商品の開発ですね。現在、デザイナー



ジョイア・デ・レキオ（ネックレス、イヤリング）

2人で色々なアイデアを出しながら作っています。

その他も沖縄県内の各分野のデザイナーや職人とのコラボ商品など、琉球ガラスの特性を活かし、新しい技術を開発しながら、その年の流行やスタイルを組み込みユニークなデザインの商品化していくことです。

また、販売は購入する人の年代や心理等を考え、ブランド力を高める為、ホテルや百貨店、セレクトショップでの販売にこだわっていきたくですね。

ジョイア・デ・レキオは琉球ガラスという括りから脱却し、沖縄のジュエリーブランドという新しいカテゴリーを作ることが目標です。

琉球ガラスの新しい可能性を切り開いたジョイア・



株式会社 るりあん

〒900-0037 沖縄県那覇市辻1-6-5  
TEL&FAX 098-869-6145  
http://www.ruriana.co.jp/

レキオは沖縄工芸の新しい道の先駆者になるだろう。